



6 月27日キングレコードからCD「千島海峡」を発売し、メジャーデビューを飾りました。

岩手県出身で21歳の時津軽海峡を渡り北海道へ移住。25歳で民謡に出会い、そこから歌謡曲にも活動の場を広げ、全道勝ち

お祭りやイベントに出向き、「多くの人に歌を聞いてもらいたい」と千島海峡のヒットに向けて熱が入ります。



「千島海峡」でメジャーデビュー

西館鉄雄さん(63歳・入江1区)

抜き選手権グランプリ、全国縦断歌謡フェスティバル決勝大会マスター部門金賞などを受賞し、自主制作のCDも出してきました。現在町内だけでなく、伊達豊浦で歌謡教室を開き、約60人のカラオケ愛好者の指導を行っています。

所属する星川音楽事務所(苫小牧市)の星川成一代表から昨年の秋に話があり、自主制作から5年、勤めていたNEXCO東日本の退職記念と重ね合わせ新たな挑戦としてデビューを決意。7月14日には伊達市のホテルロイヤルでメジャーデビュー記念の祝賀会が盛大に開かれました。



お菓子の世界をイメージした洞高祭のコスチュームショー

虹高祭・洞高祭

若いエネルギーを結集!!

7 月20日、21日の両日「第51回虹高祭」突き進め虹高 ハジケロ! 虹高」と第59回洞高祭「煌きらめく! MEMORRY」が開かれました。虹高祭では、恒例のクラスパフォーマンスや合唱、器楽演奏の芸能発表会などが披露され、来校した町民や保護者から大きな拍手が送られていました。PTA主催の「わけあり市」も同時に開かれ、規格外の野菜などが格安で提供され、多くの人で賑わっていました。

一方洞高祭は、食堂とコスチュームショーを2本柱にして開催。食堂では、洞爺で採れる夏の野菜をふんだんに使用した「夏野菜カレー」など3品を販売しました。コスチュームショーは「confectionery(コンフェクショナリー)」をテーマにお菓子の世界を表現し、多くの来場者から大きな拍手が起こつて



若さあふれる虹高祭のクラスパフォーマンス

広告